

令和6年度福島県サンパイ業界の自己紹介事業企画運営業務 公募型プロポーザルの質問書に対する回答

令和6年2月27日

No.	受付日	質問事項	内容	回答
1	令和6年2月21日	仕様書 3 提案内容 (3) ワークショップ企画・運営イ運営体制について	運営体制（講師、ゲスト、事務局人員体制等を提案）とありますが、「ゲスト」とは何を指しますか？	ワークショップの参加者が情報発信手法を多角的に習得することを目的とし、講師の役割を補うために必要に応じて招へいする方を想定しています。
2	令和6年2月21日	募集要領 10 プロポーザルの審査項目、審査基準及び配点 (7) 開催告知・参加者募集について	『(7) -1ワークショップ参加者の募集（選定）方法参加者の募集（又は選定）方法が適切か。』について、産廃業界からの募集を考えていましたが、参加者の募集は広く一般に広報することを想定していますか？	ワークショップの対象者は仕様書（案）2（3）ウのとおりですので、このことを踏まえて、募集（又は選定）の方法を提案してください。
3	令和6年2月22日	ポータルサイトについて	産廃情報ポータルサイトの閲覧者の誘導先はどこになるでしょうか？ また、県内4000以上の産廃業者のリスト（名簿）をポータルサイトに入れるのでしょうか？ 業者名を入れる場合、リストは支給してもらえますか？	想定しているポータルサイトは、産廃業界に対する不安を払拭することを主な目的とした、福島県内の産業廃棄物に関する総合情報サイトとしてください。 ポータルサイトを作成するために必要となる産廃業者のリストについては、提供元と協議の上、対応します。
4	令和6年2月22日	バスツアーについて	提出する企画提案書にはツアー3回分行程表も必要でしょうか？	仕様書（案）3（5）に記載の事項について、提案してください。